

# Dream Plan

平成29年度ドリームプラン

## レース作品によるイベント出展と「夢紡ぎ展」の開催

家政学部服飾美術学科 3年 富田志帆 丹下恵莉

私達は、幼い頃から物作りが趣味で服飾美術学科に入学し、今まで数々のクリエイターさんの個展やハンドメイドのイベントに足を運ぶなどして、センス向上に努めてきました。大学時代の集大成として、企画・制作・展示まで、1から自分達で行いたいと思うようになり、この夢を叶えるべくドリームプラン奨学金制度に応募しました。

授業で習得したタティングレースというレース編みの技法を更に発展させたアクセサリーの制作を主に行いました。

タティングレースとは、シャトルと呼ばれる舟形の小さな糸巻きを使って結び目を作り、モチーフにしていくレース編みの一種です。手工芸の中ではあまり有名ではないのですが、この繊細で美しいタティングレースを誰でも身近に感じてもらえるよう、ピアスやイヤリングなどにアレンジしてその魅力を多くの人に伝えたいと考えました。

ブランド名は”夢紡ぎ”とし、”夢を糸で紡ぐ”という意味合いからこのブランド名に決定しました。服飾大生らしく紙やペンなどをできる限り使わず、普段使い慣れている布や糸を用いて展示を行うようにし、紛失防止や保管のしやすさを考え、ボタンホールで穴を開けた布をタグにするなど細部までこだわりました。また、できる限り作品を量産することはせず一点ものにこだわり、心を込めて制作することを心がけました。

まずは下北沢の箱借りスペース、素今歩(すこんぶ)にて、2017年9月21日～10月31日の期間限定で小さなお店を出展しました。横27センチ×高さ22センチ×奥行き25センチの小さなボックスを借りて、タティングレースのアクセサリーを販売し、箱の中で世界観を演出しました。



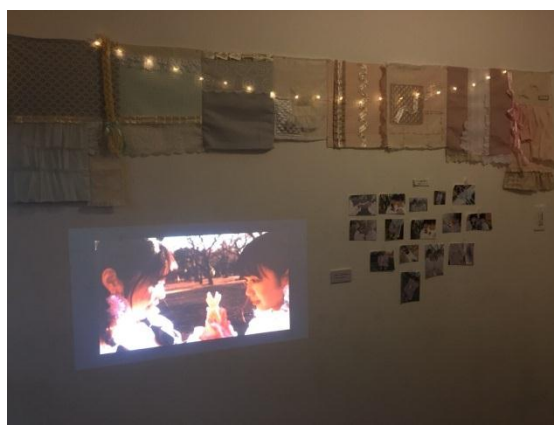
そして次に11月12日に東京ビックサイトで行われたデザインフェスタ vol.46への出展をしました。箱借り出展とは違い、実演しながら販売することができたので、お客様と直にタティングレースの魅力についてお話しをすることができました。



この企画の集大成として、2018年2月3、4日の2日間、原宿のデザインフェスタギャラリーにて個展【夢紡ぎ展】を開催しました。約5畳の部屋を借りて展示を主に、作品の販売も行いました。



夢紡ぎのイメージモデルを友人に依頼し、モデルに合わせてデザインした衣装とアクセサリーの製作をし、1月初旬には代々木公園で撮影を行いました。個展当日、動画をプロジェクターで壁に映し出し、薄暗くすることで更なる空間の演出にこだわりました。協力してくれた友人達とは更に仲を深めるきっかけとなり、とても楽しい撮影会になりました。



そして自分たちのブランドをより多くの方に知って頂く為に、SNS と紙媒体での広報に力を入れました。慣れないフォトショップでオリジナルの名刺や個展の DM を制作し、イベント出展の際に積極的に配り、ギャラリーへの名刺設置をこまめに行うなどの宣伝活動の結果、個展には沢山のお客様に足を運んで頂きました。



個展はデザインフェスタとは違い、部屋借りをしていることでお客様とじっくり会話できたことが、大きなメリットでした。また、友人が想像以上に来てくれたこともあり、人と人の繋がり大切さに気付かされ今まで味わったことのない感動がありました。

約半年に及ぶこの企画は、私達の大学生活に彩りを与え、大きな自信となり、今振り返ってみても妥協はせず一心不乱に頑張っていたなという達成感で一杯です。

いざ作品を作りお金を頂く立場に立って見たとき、第三者に発信していく物を作る難しさを感じましたが、作り上げて行く世界観の軸をしっかり定め、試行錯誤を続けたのが成功の鍵だったように思います。

大学時代を無駄に過ごしたくない、何か打ち込みたいという思いから、私達はハンドメイドで表現しようと考えました。

そこで段々と規模を大きくしていき、この3つの企画を長期的に行うことを決意し、この半年間常に夢紡ぎのことを考え、スケジュールを立てながら学業と両立して目標を達成してきました。この企画を大学時代にやり遂げたこととして胸を張って言いたいと思います。3つの企画が終わり、長期的に頑張っていたものが急になくなってしまった今、何かに打ち込むということは素晴らしいことだと実感しています。



この経験を経て、カメラマンやモデルをやっている友人から、衣装やアクセサリーなどのスタイリングをしてみないかと話を頂く機会がありました。今まで自分から発信することが少なく消極的だったけれど、何事も挑戦することの大切さを感じ、できる限り引き受けて目標に向かって努力したいという心の変化も現れました。

今までの物作りは自己満足で終わってしまっていたけれど、他者に発信することにより人脈の幅や可能性が広がることに気づき、作品のクオリティーが上がっただけでなく、自分の行動力次第で夢は広がることを実感しました。この経験から様々な人と出会えた上に、友人と更に仲を深める貴重な機会となり、自分自身大きく成長することにも繋がりました。

私達の作ったアクセサリーを手にとってくれたお客様の喜ぶ姿を見て、将来、社会に出て物を作る職に就きたいと改めて感じたり、更に技術を深めたいと思うようになりました。今まで以上に様々なカルチャーに目を向け更にセンスを磨き、これからも様々な作品作りに励み、日々精進していきたいと思っています。

半年前には思ってもみなかったことが現実になることが多く、ドリームプランを利用し、努力して良かったと心の底から思っています。

この企画に協力してくれた皆様の支えがあったからこそ、今の私達があると思います。

そして将来を大きく変えるきっかけを作ってくれた後援会の皆様に心から感謝致します。

本当にありがとうございました